

野村いくよ 市政報告だより

No.21
2016.12.12



デモクラ塾特別講義司会（11月23日）



野村いくよの 活動日誌

Facebookもやっています

野村いくよ公式ホームページ URL : nomura-ikuyo.com/

8月

- 4(木)～6(土) 原水爆禁止世界大会・ヒロシマ
7(日)～10(水) 「光州を訪ねる」平和の旅
光州での学生や市民による民主化運動について学びました。
19(金)～20(土) 大阪教組夏季セミナー
子どもの貧困「まずは、ごはん！」をどう支えるか。
徳丸ゆき子さんのパワーあふれるお話を聴きました。

25(木) 文教委員協議会

9月

- 2(金) 薬物乱用防止連絡会
3(土) 大阪・母と女性教職員の集い
子どもの食堂「みんなのつどい」
5(月) 市民チャリティゴルフ
8(木) 9月定例会議初日
9(金) 枚方市敬老の集い
10(祝) 民進党大阪府連第1回大会
15(木)～21(水) 一般質問
19(祝) 9.19おおさか総がかり行動 うつぼ公園
27(火) 現代教育問題懇話会
28(水) 第4回大阪府下警防技術指導会出場に係る本部大会

10月

- 1(土) 樋口浩さんを偲ぶ会 高津ガーデン
5(水)～14(金) 2015年度決算特別委員会
8(土)～9(日) 「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム2016宝塚
10(祝) 「貧困を背負って生きる子どもの声に寄り添って」
大津ふれあいプラザホール
幸重忠孝さんと仁藤夢乃さんのお話は優しく、しんどい子たちに寄り添う姿に感銘しました。
15(土) 枚方多文化フェスティバル 岡東中央公園
枚方市追悼式 枚方市民会館大ホール
16(日) 枚方市小学生陸上競技大会 枚方市立陸上競技場
17(月) 平野博文政治活動20周年感謝のつどい ホテルニューオオタニ
19(水) 9月定例会議最終日
22(土) 矢田わか子さんの当選を祝う会 P L P 会館
第1回デモクラ塾生によるお祝いの会となりました。
23(日) 五常文化祭 五常小学校体育館
コーヒー飲もう会のみなさんが合唱を披露されました♪素晴らしい作品も♪
L C 枚方4クラブ合同清掃
24(月) ふえみん大阪学習会「こどもの里」訪問
28(金)～29(土) 日本女性会議2016秋田
今年は秋田市での開催、紅葉がきれいでした。
30(日) ひとり親家族支援者講座（しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西主催）

お金のこと、住宅のこと、重要なことです。
文教委員協議会

11月

- 2(水) 北河内労福協チャリティゴルフ
3(祝) 城北ハッキョを支える会総会
4(金) 枚方寝屋川消防組合議会全員協議会・行政視察
5(土) 子ども食堂・夜の居場所づくり 社会教育課主催
幸重さんの講演は、具体的でわかりやすいです。
5(土)～6(日) 女性参政70周年記念事業in関西「なんでやねん70年経ってもまだこれか」
前滋賀県知事の嘉田さんのお話は、日頃思っていることが整理され、納得です。エネルギーチャージ十分でした。
6(日) 平和憲法枚方市民の会 よしだよこ平和コンサート
7(月)～8(火) 文教常任委員会先進都市研修 仙台市・秋田市
仙台市では、協働型評価について、防災教育について
秋田市では、学力向上の取り組みについて学んできました。
9(水) 連合大阪北河内地域協議会交流会
10(木) 枚方人権まちづくり協会現地研修会
関ヶ原町歴史民俗資料館・陸軍火薬庫跡を訪れました。
北河内地区教職員組合 教育改革フォーラム
幸重忠孝さんの講演、子どもの貧困に対して、学校や地域できることを考えました。
11(金) 民進党大阪府連男女共同参画委員会
12(土)～13(日) 解放共闘女性連絡会議一泊学習会 京都花のいえ
「差別のない社会の実現に向けて」「大阪男女共同参画プランと新たなDV防止基本計画について」「ともに創ろう 多様性が大切にされる社会を～女性のエンパワメントから」多くの学びに充実感！
13(日) 民進党大阪デモクラ塾「模擬議会」・修了式
全10回皆さん熱心に受講されました。
14(月) ピースウォーク実行委員会学習会 茄子作公民館
茄子作自治会広報部長（郷土史家）さんと自治会長さんから茄子作に見る戦争遺跡について見学しながら、お話を伺いました。第4回ピースウォークの下見を兼ねています。ご期待を！
15(火) 世界人権宣言 寝屋川・枚方・交野連絡会会員研修
岡山県長島愛生園
わたしにとって2回目の訪問、今回は学芸員さんからのお話、説明でした。歴史館は夏と異なってツタが紅葉していました。
20(日) いじめ防止自治体サミットin可児 可児市文化創造センターaLaアーラ
可児市長、大津市長、箕面市長、文部科学省 児童生徒課長がそれぞれの報告。基調講演は尾木直樹さんでした。
21(月) 第56回大阪府市議会議員研修会
講演「揺れ動く内外情勢とこれからの日本経済」時事通信社特別解説委員 田崎史郎さん
23(祝) 民進党大阪府連第6期政治スクール「大阪デモクラ塾」オープン講義
「国の財政とこれからの行革」連舫民進党代表・伊藤伸さん（構想日本総括ディレクター）
「さあ、前進。2016民進党の集い」
24(木) 文教委員協議会
26(土) 民進党大阪府連常任幹事会
連合大阪フォーラム第3回総会
29(火) 現代教育問題懇話会
30(水) 枚方退女教しおん会 秋の親睦研修会
舞鶴引揚記念館と浮島丸殉難の碑を訪れました。

12月

- 6(火)～20(火) 12月定例会議

すべては、子どもたちの今・未来のために

この文章を書いている時は、12月定例会議会前ですが、この市政ニュースがみなさんのお手元に届く頃は、年の瀬を迎えておられることと思います。時間の流れの速さを強く感じるのは、年齢のせいでしょうか。それとも、2016年も、悲観することがあまりにも多かったからでしょうか。ともかく、本年も野村いくよの活動にご理解とご支援をいただいていますことに、まずは心より感謝申し上げます。

2016年は女性参政権行使から70年の節目の年です。しかし、日本の女性議員の割合は、世界の最低水準です。世界経済フォーラムが10月26日に発表したジェンダーギャップ指数（世界の国々の男女格差では、日本は144か国中111位となり、2015年の145か国中101位から10位後退しました。ジェンダーギャップ指数は、経済・政治・健康・教育の4つの分野の総合順位を表していますが、経済と政治の分野における女性の進出が著しく遅れていることが、日本の評価の低い原因です。

また、子どもの相対的貧困率は16・3％と6人に1人の子どもが貧困状態にあると言われています。さらに、ひとり親家庭の貧困率は、54・6％です。規制緩和が進み、非正規雇用率も男性21％、女性57％で、労働者の約4割が非正規雇用です。

安倍政権は、日本に住む私たちをどこへ連れて行くかとして、戦争に加担することになるのも時間の問題となってきました。こんな時代を許してはなりません。

枚方市では、10月から「子どもの居場所づくり推進事業」により、地域の人の手により、子ども食堂が11か所開設されています。地域でのネットワークづくりが、安心・安全のまちづくりにつながるのだと確信しています。私も、1人でも多くの人とつながりながら、すべての人にとって居場所と出番がある社会の実現をめざし、尽力していきます。平和と民主主義、平等をあきらめない！これからも皆さんと共有する思いをカタチにしていきます。

2017年を希望が持てる年にしていきましょう。私も枚方市議会議員としての役割を確実に果たしてまいります。どうぞ、これからもご指導、ご支援を賜りますことをよろしくお願いいたします。



熊本現地調査（7月24日）



原水禁大会折鶴行進（8月4日）



2016 冬号
号外

民進党プレス民進編集部
〒100-0014
東京都千代田区千代田1-11-1
電話 03-3595-9988（代表）
<http://www.dpj.or.jp>



光州国立5.18墓地（8月8日）



こどもの里（10月24日）



関ヶ原火薬庫（11月10日）



日本女性会議2016秋田
（10月28日）



11月街頭行動

● 議会報告 ○

9月定例会議会

9月8日から10月19日まで9月定例会議会が開会されました。

枚方市議会は、9月定例会議会の間に、決算特別委

員会も行われます。

私は、一般質問を行い、決算特別委員にもなりましたので、2015年度決算についても質疑を行いました。

一般質問の質問内容は以下の通りです。

① 中学生チャレンジテストについて

2014年度から、大阪府教育委員会（現大阪府教育庁）が府内すべての中学1・2年生を対象に開始した「中学生チャレンジテスト」ですが、今年度の3年生の入試から反映されます。その制度の問題点を指摘し、教育委員会として課題を整理し、解消に向け取り組むよう要望しました。

② 災害時における避難所運営について

7月下旬に熊本県現地見学を行い、災害時における避難生活で何らかの配慮を要する方たちへの支援体制の重要性を訴え、一次避難所の「福祉化」が求められていること、その実現のために地域全体に理解を広めることが課題であることを確認しました。避難所となる学校での非構造部材の耐震化、体育館に車いすの方でも使用できるトイレの設置を要望しました。

③ ひとり親支援について

本年3月に制定された第3次ひとり親家庭自立促進計画をもとに、支援施策を確認し、相談体制の拡充と大阪府が検討している福祉医療費助成制度の見直しについて「自己負担引き上げ」にならないよう、市長として府に対しても要望するように訴えました。

④ 美術館について

新市長就任後、香里ヶ丘公園での美術館整備を白紙に戻すことを寄付者に伝えるまでの経過を確認し、市長としての美術館必要性の見解を確認し、膠着状態から結論を見出すために、寄付者の思いを大切にしながら様々な可能性を探り、話し合いをすすめていく努力を行うよう要望しました。

9月定例会議会では、一般会計補正予算など34議案が可決されました。



一般質問

「市長の職務に係る倫理に関する条例」が新たに制定されました。そして、条例の規定により、枚方市長職務倫理審査会も設置されました。市長の行為が倫理行動規準に違反する疑いがあるとして調査の請求があった場合に、速やかに調査を行い、その結果を報告するためです。

「男女共同参画推進条例及びメセナひらかた会館条例の一部改正」も可決。

市役所別館5階にあった子ども総合相談センター（子ども・若者・ひとり親相談担当）、ひきこもり等子ども・若者相談支援センターがサンプラザ3号館4階へ10月に移転しています。同じフロアに、2017年3月に、メセナひらかたの男女共生フロア・ウィルの相談窓口や情報提供機能を移転するために条例の一部改正です。子ども・若者・女性の相談が同じフロアにあることで、相談体制・機能が充実されると思います。

一般会計補正予算に小規模保育事業経費が含まれています。特に保育需要の高い3歳未満を対象に、小規模保育施設が新たに開設されます。待機児童解消につながるいいですね。

2015（平成27）年度決算の概要

●一般会計

市税の減収など厳しい財政状況でしたが、実質収支は19億円の黒字額を計上し、単年度収支は7000万円の黒字となりました（一般会計：歳入総額1352億8469万円、歳出総額1331億7718万円）。

●特別会計

実質収支は財産区、介護保険、後期高齢者医療、母子父子寡婦福祉資金貸付金が黒字。

土地取得は収支均衡。国民健康保険と自動車駐車場は赤字となりました。

●企業会計

水道事業と下水道事業は黒字。病院事業は赤字となりました。

自治体の財政が健全かどうかを示す全国共通の指標「健全化判断比率」は、すべての指標で「健全」。

決算特別委員会は、10月5・6・11・12・14日に開会。私の質問内容は、以下の通りです。

〈総務・文教〉

- ① 学校図書館教育充実事業の実績について
- ② スクールソーシャルワーカーの活用について
- ③ 教職員研修の実施状況及び課題について
- ④ 中学校夜間学級就学援助制度の改善について
- ⑤ 「平和の日」記念事業のとりくみについて
- ⑥ D V防止対策事業の内容について



決算特別委員会

ピースウォークいくよ！

2017年2月26日（日）AM

第4回ピースウォークいくよ！を実施いたします。

香里製造所に関連するところを訪れる予定です。詳細は野村までお問い合わせください。HPにも掲載いたします。参加お待ちしております！

⑦ 特別顧問の設置による費用対効果について

⑧ 改革・改善サイクルの効果額について

⑨ 補助金事業の見直しのあり方について

〈厚生・建設環境〉

① 地球温暖化防止地域対策事業の実績について

② 薬物乱用防止に向けた啓発事業のとりくみについて

③ 産後ママ安心ケアサービスの利用実績及び相談体制について

④ 乳幼児健康診査の受診率及び未受診児への対応について

⑤ 親子支援プログラム・子ども支援プログラム事業の内容及び児童虐待への対応状況について

野村いくよの活動日誌ブログより

長島愛生園訪問 7月30日(土)

友人に誘っていただき、岡山県にある国立療養所長島愛生園を訪れました。

大阪駅からJRで日生まで行き、そこに友人と懇意にされている入所者の方が車で迎えにきてくれていました。邑久長島大橋「人間回復の橋」を渡り、長島愛生園に着き、歴史館にまず案内されました。

そこで、昭和30年代の愛生園の模型を中心に展示物を見ながら、ハンセン病の歴史や愛生園での生活のこと、ご自身のことなどいろいろとお話を伺うことができました。

私は、その入所者の方の一言一言にハッとさせられ、知識として知っていたハンセン病が、その方の人生と重なって、ほんの少しだけど、その方の60年以上の重みと深さに接することができたように思います。

「福島から保養に来ていた子どもたちに、どう接していいかわからん」子どもを持つことが許されていなかったの、入所者にとっては、同じように年を重ねるだけ、子どもが生まれ成長することを見守る経験がなかったこと。「食費が、刑務所と同じ予算だったから……」自分たちは、犯罪者ではないのに……等々。



長島愛生園歴史館

決算についての質問内容は、事業の確認を行い、ほとんどの事業については、さらに継続し拡充していくように要望いたしました。

しかし、特別顧問については、費用対効果としては疑問に思うこと、補助金の見直しは検証と課題を明らかにし、丁寧に説明責任を果たし拙速に行うものではないことを訴えました。

子ども子育て支援については、「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム2016宝塚に参加して私自身が確認したこと、「こどもにやさしいまちづくり」をすすめるために「子どもの権利に関わる条例」の必要性を強調しました。

7月30日頃は、相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」で入所者19人が死亡した事件で、容疑者のことが様々報道されていたので、そのことにも触れ、「ここと繋がっているよね」と。



映画『あん』の樹木希林演じる入所者の最後の言葉「私たちはこの世を見るために、聞くために、生まれてきた。だとすれば、何かになれなくても、私たちには、生きる意味があるのよ」が重く響いてきました。

すべての命に意味があり、価値があることを私たちは忘れてはならない。その生き様や社会性ではなく、存在そのものに意味があることを……。

その方は笑顔で言いました「私結核やつてん、と同じように、私ハンセン病やつてん、と笑って言えるようになったらいいんや」と。

その言葉をしっかりと受け止めたいと思いました。

写真を撮っている時に、「ここからの風景が絵葉書になるから……長島はきれいなところや、と伝えてほしい」と。

ひとりでも多くの人に、ハンセン病への理解を深めてもらうことを、人権を確立する社会の実現をめざしたとりくみを進めなければ……と強く思った一日でした。

野村いくよのつぶやき

怒りたい女子会

11月に、「怒りたい女子会」の方のお話を聴く機会がありました。

自分たちの中にあるモヤモヤしたものを、ワークショップの中で明らかにしていく作業。

その中から、共有する思いを確認し、デモすることによって、社会に関わっていく。

ジェンダーの問題が明らかになっていくことによって、自分ではなく社会に問題があることを知り、自己肯定感を高める。

「怒れる女子会」ではなく、怒り方がわからないから「怒りたい女子会」。

「保育園落ちたのは、私だ！」と国会前に集まった若いお母さんたち、一步を踏み出したお母さんたちのパワーで、待機児童問題に前向きにとりくむ答弁を安倍総理から引き出しました。そうです。「政治は生活そのもの」。

暮らしの中での理不尽さに、「それはおかしい！」と声を上げていいんです。誰にも、社会を変える力があることを私たちは確認することができました。

さあ、ともに社会を変えるために歩んでいきましょう！